

愛知県教育委員会飯田教育長様

2024年7月17日

請願人 行政を考える住民の会
事務局 宮崎邦彦

連絡先
請 願

「日本版DBS 性犯罪歴の確認づけ」に関する、取り組みを求める請願
請願の理由

- 1 性犯罪歴確認 こどもを守る一歩に（2024年6月24日朝日新聞社説 資料1）忘れてならのは、こどもへの性暴力の約9割は初犯だという点だ。とある。
- 2 中学生に性的暴行疑い 名古屋 養護施設の市職員逮捕（2024年6月13日 中日新聞 資料2）市によると 容疑者は児童養護施設の保育士とある。
- 3 小学校教諭が不同意性交の疑い（2024年7月5日 朝日新聞 資料3）西尾市立小学校教諭とある。
- 4 性加害報道どう伝える？ プライベートゾーン3歳ごろから教えて（2024年6月26日中日新聞 資料4）人に見せない、触れさせない 明確に伝えるということである。
- 5 性加害防止 現場は模索（2024年7月6日 資料5）愛知県知立市の小学校勤務の事例（教え子にわいせつ行為逮捕）が取り上げられている。

請 願 事 項

- 1 「日本版DBS」教員の犯歴確認義務化についての認識・確認・学習・研修を（教育委員会、学校は）すぐに行うこと。
- 2 子ども自身が、被害を認識できるように「生命の安全教育 見せない・触れさせない（資料5）」をすすめること。
- 3 子どもも「見せない」「触れさせない」の意味と知識、（少なくとも、）プライベートゾーン（資料4）について、つたえること。
- 4 教員に、自身の危険性について、把握する機会を、速やかに設定等すること。

口頭意見陳述希望

資料1~5 添付

